



2018年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 生化学工業株式会社

コード番号 4548 URL <http://www.seikagaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水谷 建

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 針生 敦司 TEL 03-5220-8950

四半期報告書提出予定日 2018年2月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第3四半期の連結業績(2017年4月1日～2017年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第3四半期	23,401	5.8	3,131	255.1	5,889	192.0	4,350	193.7
2017年3月期第3四半期	22,128	△5.6	881	△67.9	2,016	△49.7	1,481	△50.9

(注) 包括利益 2018年3月期第3四半期 5,597百万円 (303.2%) 2017年3月期第3四半期 1,388百万円 (△60.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第3四半期	76.87	ー
2017年3月期第3四半期	26.14	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年3月期第3四半期	85,758	74,488	86.9
2017年3月期	80,048	70,646	88.3

(参考) 自己資本 2018年3月期第3四半期 74,488百万円 2017年3月期 70,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	ー	13.00	ー	18.00	31.00
2018年3月期	ー	13.00	ー		
2018年3月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2018年3月期の連結業績予想(2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	2.4	1,500	17.0	3,750	51.4	2,700	51.0	47.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、『添付資料』P.7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期3Q	56,814,093株	2017年3月期	56,814,093株
② 期末自己株式数	2018年3月期3Q	209,809株	2017年3月期	209,561株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年3月期3Q	56,604,421株	2017年3月期3Q	56,681,990株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、2018年2月2日より当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2017年4月1日～2017年12月31日）の売上高は、国内及び海外医薬品の出荷数量増や円安効果などにより、前年同期と比べ5.8%増の234億1百万円となりました。

増収に加え、生産効率化等により原価率が低下したことや、研究開発費の一部が第4四半期にずれ込むなど、販売費及び一般管理費が減少したことにより、営業利益は255.1%増の31億3千1百万円となりました。受取ロイヤリティーの大幅な増加などにより、経常利益は192.0%増の58億8千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は193.7%増の43億5千万円となりました。

セグメント別の売上概況

<医薬品事業>

- ・国内医薬品（128億8千1百万円、前年同期比4.7%増）

関節機能改善剤アルツは、市場全体がほぼ横ばいで推移するなか、前年同期に新容器投入に伴う販売増があった反動を受け、医療機関納入本数は微減となりました。当社売上は出荷タイミング要因などにより増加しました。

眼科手術補助剤オペガン類は、シエルガンの積極的な販促活動により医療機関納入本数及び市場シェアが大幅に拡大し、当社売上も増加しました。

内視鏡用粘膜下注入材ムコアップの当社売上は、販売提携先の在庫積み増しにより増加しました。

- ・海外医薬品（55億8千4百万円、同13.3%増）

単回投与の関節機能改善剤ジェル・ワンは、米国における現地販売数量が引き続き増加しています。一部大口顧客への価格対応に伴う現地販売価格低下の影響を受けたものの、出荷増や円安効果により、当社売上も増加しました。

5回投与の関節機能改善剤スパルツFXは、競合環境が厳しさを増すなか、米国現地販売は微減となりましたが、販売提携先の現地在庫積み増しがあり、当社売上は増加しました。

中国向けアルツは、政府の価格抑制策等による影響が一巡しつつあるなか、現地販売は微減となりました。当社売上は現地在庫積み増しに伴い出荷が集中したことなどにより、前年同期並みとなりました。

- ・医薬品原体（6億9千2百万円、同12.0%減）

コンドロイチン硫酸はほぼ横ばいで推移しましたが、ヒアルロン酸の競合が激しく、売上は減少しました。

これらの結果、医薬品事業の売上高は191億5千8百万円（同6.3%増）となりました。

<LAL事業>

国内における透析病院向けの販売が減少した一方、米国子会社を中心としたエンドトキシン測定用試薬等の海外販売が堅調に推移し、売上高は42億4千3百万円（同3.3%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期において、利益面が2017年5月12日に公表しました通期の連結業績予想に達していますが、研究開発費の一部が第4四半期にずれ込むことに加え、変形性関節症治療剤SI-613の臨床試験や前臨床テーマの費用が第4四半期に集中することを踏まえ、同連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,301	7,255
受取手形及び売掛金	7,954	10,348
有価証券	4,290	3,626
商品及び製品	3,384	3,467
仕掛品	2,106	2,313
原材料及び貯蔵品	1,315	1,625
繰延税金資産	919	954
その他	918	1,437
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	28,186	31,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,705	22,762
減価償却累計額	△11,167	△11,684
建物及び構築物 (純額)	11,537	11,078
機械装置及び運搬具	22,931	23,033
減価償却累計額	△15,037	△16,115
機械装置及び運搬具 (純額)	7,893	6,917
土地	931	929
リース資産	148	191
減価償却累計額	△76	△107
リース資産 (純額)	72	83
建設仮勘定	1,247	1,458
その他	5,409	5,674
減価償却累計額	△4,375	△4,674
その他 (純額)	1,034	999
有形固定資産合計	22,716	21,467
無形固定資産		
その他	479	577
無形固定資産合計	479	577
投資その他の資産		
投資有価証券	25,794	29,818
その他	2,878	2,877
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	28,665	32,688
固定資産合計	51,861	54,734
資産合計	80,048	85,758

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,846	1,928
1年内返済予定の長期借入金	285	285
リース債務	35	38
未払金	2,931	3,293
未払法人税等	110	1,183
賞与引当金	614	312
その他	370	790
流動負債合計	6,194	7,833
固定負債		
長期借入金	142	—
リース債務	48	59
繰延税金負債	1,709	2,211
退職給付に係る負債	349	322
資産除去債務	38	38
その他	918	802
固定負債合計	3,207	3,435
負債合計	9,401	11,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,840	3,840
資本剰余金	5,301	5,301
利益剰余金	57,622	60,218
自己株式	△344	△344
株主資本合計	66,420	69,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,241	5,414
為替換算調整勘定	395	322
退職給付に係る調整累計額	△410	△264
その他の包括利益累計額合計	4,225	5,472
純資産合計	70,646	74,488
負債純資産合計	80,048	85,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上高	22,128	23,401
売上原価	10,110	9,762
売上総利益	12,018	13,638
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,278	1,343
人件費	1,626	1,661
賞与引当金繰入額	82	84
退職給付費用	104	105
研究開発費	5,766	5,150
その他	2,276	2,161
販売費及び一般管理費合計	11,136	10,507
営業利益	881	3,131
営業外収益		
受取利息	45	47
受取配当金	272	320
為替差益	—	109
投資有価証券売却益	106	157
受取ロイヤリティー	678	2,000
その他	74	157
営業外収益合計	1,177	2,793
営業外費用		
支払利息	24	20
為替差損	14	—
固定資産除却損	0	12
その他	3	1
営業外費用合計	42	34
経常利益	2,016	5,889
税金等調整前四半期純利益	2,016	5,889
法人税、住民税及び事業税	550	1,573
法人税等調整額	△14	△35
法人税等合計	535	1,538
四半期純利益	1,481	4,350
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,481	4,350

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期純利益	1,481	4,350
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	511	1,173
為替換算調整勘定	△783	△72
退職給付に係る調整額	178	145
その他の包括利益合計	△93	1,246
四半期包括利益	1,388	5,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,388	5,597
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率に係る法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含まれております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自2016年4月1日至2016年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,020	4,108	22,128	—	22,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,020	4,108	22,128	—	22,128
セグメント利益	38	842	881	—	881

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2017年4月1日至2017年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,158	4,243	23,401	—	23,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,158	4,243	23,401	—	23,401
セグメント利益	2,383	747	3,131	—	3,131

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。